

## 『定福寺講堂建設 勸進帳』

定福寺は、2023年に開創1300年、弘法大師誕生1250年を迎えます。また3躰の仏さまをお迎えすることとなりました。この好機に老朽化した檀信徒会館（旧ユースホステル）を再建することとなりました。



### 一．講堂建設寄付活動開始までの経緯

現在の定福寺の檀信徒会館は、元ユースホステルとして使用されていた建物を閉館後から檀信徒会館として、お檀家さんの法要後の精進落としの場、お遍路さんの接待場所、参拝者の休憩所として使用されてきました。現在の建物は、1967年にユースホステルに宿泊する若者を対象に、ユースホステル協会より借り入れをお願いし、建築されたものです。50年以上の年月により、老朽化が酷く毎年修繕費用が必要な状態となっています。また耐震や防火設備も十分ではなく、水洗化もされていません。現在の建造物では、ベビーカーや車いすの使用もできず、高齢者の方には使用しづらい状態となっています。再建をさせて頂きたい思いはございましたが、費用などのことを考えると再建にはいたっておりませんでした。

今回、再建を決めたのには、いくつかの出来事が重なったからでした。

1つ目は、平成28年に関東圏に在住の方が、個人で所蔵いたしておりました不動明王座像・矜羯羅童子立像・制多迦童子立像を定福寺に寄贈いただける御縁を頂いたことです。2つ目は、2023年に定福寺が創建され1300年を迎えること。3つ目は、2023年に弘法大師誕生1250年を迎えるという3つの好機が得ることができました。これを機に3躰の仏さまを安置し、多くの参拝者を始め多くの方々にご利用いただける、講堂を建築することを決定し、令和元年5月より募金活動が始まりました。

### 一．定福寺講堂の役割

これまで、檀信徒会館として主に檀信徒の皆さまや参拝にお越し頂いた方々にご利用を頂いておりました。講堂建設後も同様にご利用いただきたいと思います。

講堂とは、仏教寺院の建造物で、僧侶が学ぶ場であり、また仏教の考え方や教えを広く伝えるお堂です。定福寺には、かつて「教院」というお堂が仁王門の下、現在の茶畑にありました。大きな建物で3つに区切られた部屋があり、東の間と西の間には経典や史料が保管されており、中の部屋は、寺子屋のように広い学ぶ場があったようです。この教院は明治の廃仏毀釈の折、祝融にあい現存していません。定福寺の先師たちの史料や残された物から、お寺は「祈る場」であり、「学ぶ場」であり、「集う場」であることがわかります。今回建築される定福寺講堂には役割がございます。

#### (1) 祈りの場

定福寺講堂2階には、3躰の仏さまを安置いたします。また部屋の壁面は、仏像の安置の場所となっています。

#### (2) 学ぶ場

① 写経・写仏・仏教の講習会・瞑想・ヨガなどを行います

② 隣接する豊永郷民俗資料館との連携による、豊永郷文化を講習・体験を行います。企業の新人研修や学

校の教育の場として利用できる場にいたします。

\*現在も味噌づくり・豆腐作りなどをはじめ、小学校や大学の講習会をおこなっています。

③ 1階には多目的ホール内に図書スペース、また調理スペースが建設されます。

\*豊永郷のある大豊町には、図書館がございません。子供たちも楽しめる絵本なども収蔵する予定です。

### (3) 集う場

① 全ての檀信徒がいつでも利用できる場となります

② 檀信徒以外の方でも希望する方には、ご使用いただけます。

以上のように、新たな講堂は、子どもたちから豊永郷を研究する学生や研究者、定福寺に御縁のある方が、広く利用できる場となります。

#### 一. 定福寺講堂設計案

定福寺講堂は、ユニバーサルデザインを採用した建造物になります。車いすでも2階にも上がれます。

#### 一. 御寄付

今回の建設には1億5千万円が必要とのことです。檀信徒の皆さまには令和元年(2019)から4年間で、合計12万円の御寄進をお願いいたしております。12万円以上御寄進頂いた方は、木札を講堂に記させていただきます。50万円以上御寄進頂いた方は、木札に加え境内に石柱に寄進者名を記録させていただきます。また御寄進頂いた全ての方のお名前は、定福寺がこれまで記録してきたように和紙にお名前を認めさせていただき、記録させていただきます生涯残させていただきます。

#### 一. 最後に

豊永郷は江戸時代9,000人の人口が記録されています。昭和20年代には2万人を超える人がいましたが、現在は3,000人となっています。一方で郷土史や周辺地域との関係性などが明らかになるにつれ、文化分野では多くの宝がある場ということが理解されてきました。また自然分野でも貴重な場であることも理解され取り組みが進んでいます。

大豊町内、大豊町外に住む子供たちから大人まで、老若男女が豊永郷文化や自然に触れることにより、日常生活が彩を増すと感じています。定福寺講堂がその一拠点になると考えています。大変な時代ではありますが、ご理解の上、ご賛同いただけることを切にお願いいたします。

何卒、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

定福寺 住職

#### 寄附口座

・四国銀行 太田口代理店 普通 9618339

宗教法人 定福寺 (しゅうきょうほうじん じょうふくじ)

・高知銀行 豊永支店 普通 3009475

宗教法人 定福寺 (しゅうきょうほうじん じょうふくじ)

・ゆうちょ銀行

口座記号 01620-7 口座番号 12426

宗教法人 栗生山定福寺 (しゅうきょうほうじん じょうふくじ)

〒7890167 高知県長岡郡大豊町栗生158

電話 0887-74-0301